

通常総会議事録

開催日時：2002年10月8日(火)
16:00~17:30

開催場所：ワールドコンベンションセンターサミット ファウンテンルーム

議長：松田卓也

議事に先立ち出席者数の確認がなされた。総会出席者数は155名、事前投票総数は281、委任状数は2である。出席者のうちで事前投票をした16名については、事前投票を無効とした。被委任者2名はいずれも出席した。従って有効出席者総数は422名で、定足数（正会員総数1445人の5分の1=289）を満たすことを確認した。次に署名人として面高俊宏氏、北本俊二氏が選出された。

議事の経過および結果

1. 郷田理事が資料に基づき2003-2004年度新役員（理事・監事）候補案の説明を行った（第1号議案）。質疑応答の後賛否を問い、賛成多数で承認された。
2. 郷田理事が資料に基づき2003-2004年度選挙管理委員候補案の説明を行った（第2号議案）。質疑応答の後賛否を問い、賛成多数で承認された。
3. 郷田理事が資料に基づき2003年度事業計画案の説明を行った（第3号議案）。国立天文台の阪本成一氏から「ジュニアセッションの予稿集を事前に配布して欲しい」という希望が出され、学会事務所で可能かどうか検討することとなった。国立天文台の高野秀路氏が「PASJを毎月発行してほしいがその見通しはどうか」という質問を行い、それに対し大橋理事が「努力はしているが検討を続ける」という回答があった。その後賛否を問い、賛成多数で承認された。
4. 立松理事が資料に基づき2003年度収支予算案の説明を行った（第4号議案）。質疑応答の後賛否を問い、賛成多数で承認された。
5. 郷田理事が資料に基づき評議員選挙施行細則改訂案の説明を行った（第5号議案）。質疑応答の後賛否を問い、賛成多数で承認された。
6. 報 告
 - (1) 非会員の年会登録料の改訂について（資料6）

茂山理事が、2003年度春季年会より非会員の年会の基本登録料を5000円に、講演登録料及び追加講演登録料を5000円にそれぞれ改訂するとの報告を行なった。これに関して国立天文台の福島登志夫氏が「非会員による発表の全体に占める割合はいくらか」という質問があり、茂山理事から「約2割である」との回答があった。
 - (2) 各種委員会委員名簿について（資料7）

郷田理事が2003-2004年度各種委員会委員候補名簿の報告を行なった。
 - (3) 第8回IAUアジア太平洋地域会議の報告
国立天文台の福島登志夫氏により第8回IAUアジア太平洋地域会議が成功裏に終わったとの報告が行なわれた。次回は2005年にインドネシアのバリ島で開催される予定である。また同時に、2003年にシドニーで開催されるIAU総会で新IAUメンバーを承認するので、メンバーになりたい人は2003年1月末までに同氏に申し出るようにとの要請があった。申請用紙は天文研連のWebページに貼られる予定である。
 - (4) その他
松田副理事長より、天文学会からALMA計画早期実現のための要望書を、理事会と評議員会で承認の上、提出することとなったことが報告された。

2002年10月25日

議 長 松田卓也 印

署名人 面高俊宏 印

署名人 北本俊二 印